逆(おのまち) (R3.6.29) (R3.

~人と人とが共に助け合いやさしさあふれるまちづくり~



福島県立小野高等学校、1年1組、1年2組、3年福祉教養系列のみなさん(認知症サポーター養成講座)



会長就任あい بح

選に伴い し賛同を賜り、 この度の社会福祉協議会役員改 理事の皆様のご推挙と 会長としての要職

を拝命いたしました。

域福祉の充実・発展に向け、 努力してまいる所存です。どうぞよろしくお願いを申 し上げます。 これからの小野町社会福祉協議会の円滑な運営と地 その職責を全うするよう

雑化の傾向を示しております。 加わり、世帯や地域社会の抱える課題は、多様化・複 向にあります。更には、生活困窮と社会的孤立なども くなり、子育てや介護など悩みを抱える世帯が増加傾 式の変化等により、近所付き合いも以前ほど活発でな 今日、地域社会は、 少子高齢化、 核家族化、 生活様

域住民に寄り添った対応が大切かと考えております。 としても、 るには、何が必要か地域全体で考えながら、当協議会 が自分の暮す地域に目を向け、 地域の皆様が主体的に課題を把握し私たち一人ひとり 方々の町づくりへの参画を推進してまいります。 づくりの推進、子育て環境整備、 支え合える地域づくりなどの取り組みを推進し、 会を設置し、地域の課題解決、コミュニティの再構築 る「地域づくり」を進めるにあたり、地域づくり協議 で、町民の皆様がいつまでも、笑顔で暮らし続けられ このような中、施策の一部として、住み慣れた地域 多様な地域社会の課題等に対しまして、 暮らしやすい地域にす 支援策の充実、 また、 若い 健康

理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げ、 のごあいさつといたします。 合いの仕組みづくりに取り組んでまいりますので、ご 安心して暮らし続けられる地域社会を目指し地域支え 社会福祉協議会では、 住み慣れた地域でいつまでも

・評議員

会の議決を経て選任されました。 この度、 本協議会の理事・評議員は理事会並びに評議員

運営にあたります。 会福祉の増進を図ることを目的とした社会福祉協議会の 会の効率的な運営と組織的活動を促進し、 理事・評議員は町民の皆様の代表として、 (敬称略) 地域における社 社会福祉協議

理 村上 昭正 先﨑 久

先﨑 先﨑 文男 悟

遠藤 先崎 貴美

岩塚 幸貴

草野

先﨑 恵美子

祐子

明生 四郎 矢吹

郎

任

期

令和5年度の定時評議員会まで 令和3年6月18日から

阿部

君江

35 35 % S %

令和7年度の定時評議員会まで 令和3年6月18日から

評議

先崎 宗利

村上 義光

宗像 吉田 道子

清野 孝行

吉田 君子

長窪 三男

35 35 3

郡司

草野

雅光

宗像 ハツヨ

折笠

大千里 義市

任

期

橋本 健

八重子

任

正

草遠先先先村 昭 悟

野藤崎崎崎 貴秀文 紀 美 一男

会折 田笠 明四 生郎

草吉吉大岩 野田田竹塚 雅武君典幸 光敏子子貴

令和4年6月11日まで 令和2年6月12日から

任

期

・解任委員

令和6年度の定時評議員会まで 杉平先会 田野崎田 悦信伸明 子代一生

任 期

> 草平過 野野足 裕信義

令和4年7月31日まで 令和2年8月1日から 子代夫

・審査委員

小野町共同: (1)

(同 募

小野町社会福祉協議会 職員募集

採用職種 看護職員(正職員) 募集人数 若干名

応募資格 看護師

採用職種 介護支援専門員(正職員) 募集人数 若干名

応募資格 介護支援専門員

●応募方法/ 指定の申込用紙は、小野町社会福祉協議会で交付します。ホームページからのダウンロードまたは郵送でも請求は可能です。 郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「受験申込用紙請求」と朱書し、120円切手を貼った自分宛の返信 用封筒(角型2号)を必ず同封してください。

●試験内容/ 教養試験、面接試験

防災備蓄品の寄贈

株式会社ユアテック様より、自社で保有する防災備品について県内での有効活用を目的に県 社協への寄贈の申し入れがありました。小野町社協では3月8日、須賀川営業所様より、レス キューフーズシチュー、牛丼の寄贈がありました。

善意のご寄付ありがとうごいました

『社会福祉のためにお役立てください』と、社会福祉協議会に対し多くの方々より多額のご 寄附をいただきました。お寄せいただいた浄財は、社会福祉事業の資金として役立たせてい ただきます。

今回は令和3年2月から令和3年5月までにご寄付いただいた皆様のご芳名を掲載させていただきます。(敬称略)

篤志

佐藤 奈美子(反町)

遺志

(故義父 宗 像 光 吉) 志(中通) 貞雄(本町) (故母渡邊キン) 義明(谷津作) (故祖母 吉 田 優 子) 木 清 訓 (小野赤沼) (故叔父 渡 邊 俊 行) 良 (飯豊中) (故父吉田輝好) 田好宏(反町) 義 幸(浮 金) (故 母 鈴 木マサ子) 田 尚 登 (荒 町) (故母琴田悌子) 木 章 己 (塩庭一区) (故 父 鈴 木 好 吉) 生 敏 博(谷津作) (故義父 竹 \blacksquare 博 美) 田 秀 治(反 町) (故 妻 \mathbb{H} マ キ) 本 三 男 (湯 沢) 做父松本令己 (吉野辺) (故父板橋正六) (上羽出庭)(故 父 潤平(荒町) (故祖母 塔 剖 テル) 笠 裕 之 (小戸神) 彦) 藤吉彦(横町) (故義父 秋 遠 元 光 —) (小戸神) 做 父 新

(故父 字泉博良) 泉嘉 博(湯 沢) (故父渡邊文太郎) 一 (飯豊中) 司 一 弘(荒町) (故母郡司房子) 宗像弘一(飯豊中) (故 母宗像 トキヨ) 古川広道(平 吉 田 哲 也(谷津作) 做父吉田昌 宗 像 良 仁 (南田原井) (故 父 宗 像 先 﨑 明 男 (夏 井) (故 母 先 﨑 三代子) 山 口 正 人(谷津作) (故 母 山 口 美栄子) 遠 藤 リ カ (皮籠石) 做 父 遠 藤 勝 小 坂 美 幸(反 做夫小坂 **⊞**T) 水 野 長三郎 (平 舘) (故義母 遊 佐 スミイ) 長久保 久 生(湯 沢) (故 母 長久保 節 牧 🗆 髙 司 (仲 **⊞**T) (故 父 牧 口 髙 鈴 木 清 孝 (仲 HT) 做 父 鈴 (塩庭一区)(故 母 吉 田 キ ヨ) 深 井 雄 太 (吉野辺) (故母深井正子)

令和3年度 事業計画

基本方針

かつて地域社会は、住民一人ひとりの様々な活動の場であり、同時に地域や家庭などの生活の場として支え合いの機能が存在しておりましたが、高齢化や人口減少、価値観の多様化などから地域社会が有していた支え合いの基盤が弱まってきております。また、支援を必要とする高齢者や生活困窮世帯の増加、子育てと介護などの複数の課題を抱え複合的な支援を必要とする状況もみられ、対応の難しさも増してきております。 更に、人口減少は地域社会の構成員を減少させ、高齢者世帯の増加、生活環境、就業構造など様々な分野への影響が顕在化しております。

地域社会が大きく変化する中、それぞれの地域において安心して暮らし続けるためには、地域における地域関係の強化や住民組織との連携を深め、地域住民が主体的に参加し支え合う「新たな支え合い」の仕組みづくりが必要とされております。

本会におきましては、地域支え合いの推進、生活困窮者への相談支援をはじめ多様な地域福祉課題 や障がい者(児)の自立支援に関わる事業等に対しまして、社会福祉協議会としての柔軟性や即応性 を活かし、地域住民に寄り添った対応に努めております。

今後、これまでの取り組みを基本といたし、更に地域や隣組が抱える様々な課題解決へ向けた取り組みや、隣組を単位とした地域に密着した見守りネットワークづくりなど、地域住民が主体的に地域課題に取り組む組織体制づくりに取り組んでまいります。

また、サロン事業におきましては、地域における支え合い事業として定着しつつありますので、サロン活動の充実とサロン開設に努めてまいります。

一方、介護保険事業についてでありますが、新型コロナウイルス感染症は依然収束には至らず、感染防止対策、デイサービスの利用控えなど事業運営は厳しい状況にありますが、本会の重要なサービスの一つでありますので、引き続き感染防止に努め、利用者の皆様が安心して利用できる施設運営に努めてまいります。

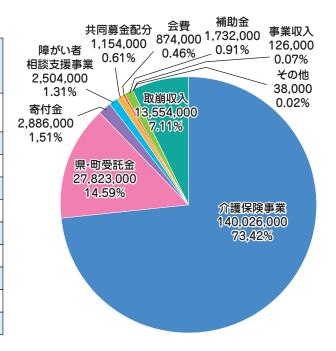
なお、町からの受託事業であります介護予防・日常生活支援総合事業に関しましては、事業受け入れのデイサービスにおきまして、課題整理が必要とされる時期を迎えておりますので、適正な介護予防事業の受け入れに努めてまいります。



令和3年度 当初予算

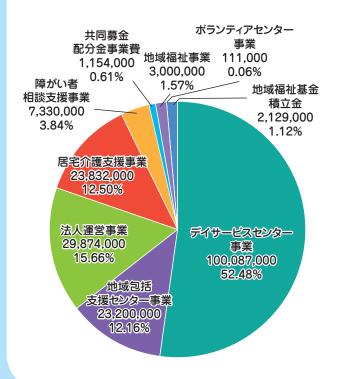
収 入

介護保険事業	デイサービス利用料 居宅介護支援事業介護報酬 地域包括支援センター事業報酬	140,026,000円
県·町受託金	地域包括支援センター事業受託金 相談支援事業受託金	27,823,000円
寄付金	皆様方からのご寄付	2,886,000円
障がい者相談支援事業	サービス利用支援費	2,504,000円
共同募金配分事業	県共同募金会配分金	1,154,000円
会費	一般会費(一世帯300円)	874,000円
補助金	あんしんサポート活動費助成金	1,732,000円
事業収入	あんしんサポート活動費	126,000円
その他	預金利息等	38,000円
取崩事業収入	積立金取崩収入	13,554,000円
	合計	190,717,000円



支





デイサービスセンター 事業	デイサービスセンター運営費用	100,087,000円
地域包括 支援センター事業	地域包括支援センター運営費用	23,200,000円
法人運営事業	社会福祉協議会運営費用	29,874,000円
居宅介護支援事業	居宅介護支援センター運営費用	23,832,000円
障がい者相談支援事業	障がい者相談支援事業所運営費用	7,330,000円
共同募金配分金事業	福祉団体・小中学校ボランティア 活動助成金等	1,154,000円
地域福祉事業	福祉関連団体への助成金 寝具丸洗い乾燥消毒サービス事業 訪問理髪サービス事業 等	3,000,000円
ボランティアセンター 事業	ボランティアセンター運営費用	111,000円
地域福祉基金積立金	次期の地域福祉事業への積立	2,129,000円
	合計	190,717,000円

訪問理髪サービス事業のご紹介

「出張理髪サービス事業」を「訪問理髪サービス事業」として、本年度より実施することになりました。実施内容は以下の通りです。

- ●対 象 者 ①要介護 4 又は要介護 5 と判定された 65 歳以上の寝たきり若しくは寝たきりの生活が主体となっている在宅高齢者
 - ②身体障害者手帳1級又は2級の交付を受けている在宅障がい者
- ●サービス内容 訪問理髪店が利用者宅を訪問し無料で散髪を 行います(散髪のみ)
- ●利 用 回 数 年4回(3ヶ月に1回)

詳細については当協議会までお問い合わせください。



日本赤十字社への ご協力ありがとうございました。

赤十字事業には、皆さまからあたたかいご理解・ご協力をいただきありがとうございます。日 赤社資は、災害救護・医療事業・血液事業・赤 十字奉仕団活動・各種講習会や国際活動などに 有効に活用されます。

これからも、ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

社資の使い道



ボランティア活動保険

ボランティア活動保険はボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合や、偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物をこわしたりしたことにより法律上の賠償責任を負われた場合に保険金をお支払いします。年間保険料は以下の通りです。

(1名あたり)	基本タイプ	天災・地震補償タイプ
保険料	350円	510円

- ◆ボランティア自身の食中毒(O-157など)や特定感染症も補償します。
- ◆熱中症(日射病や熱射病)も基本タイプで補償の対象となります。
- ◆天災タイプでは、基本タイプにおける補償に加え、天災(地震、噴火または津波)によるケガも補償します。(賠償責任の補償は基本タイプと同じです。)

また、活動日を限定する「ボランティア行事用保険 |などもあります。

ディサービスセンターだより

















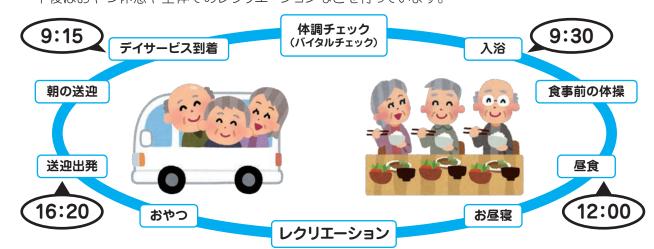


4 月より少しずつ春の暖かさを感じられるようになり、施設周辺で お花見さんぽや健康体操などを行いました。

ディサービス紹介

デイサービスセンターでは年間を通し四季折々の行事(お花見、夏祭り、敬老会、クリスマス会など)や、季節に合わせた食事を楽しんでいただいています。午前はゆったりとした時間を過ごしていただき、入浴や指先を使った簡単な運動などを行っています。

午後はおやつ休憩や全体でのレクリエーションなどを行っています。





ち いきほうかつ し えん 小野町地域包括支援センタ



地域包括支援センターは、小野町から委託を受けて、高齢者の皆さんが住み慣れた 地域で安心した生活を続けられるように支援を行う機関です。

さまざまな相談ごと

- 高齢者の皆さんやその家族など から、さまざまな相談をお受けしま す。
- ★ 毎日の生活の中で困っていること や、心配なこと、相談したいことはあ りませんか?

介護や健康づくりのお手伝い

- 要支援 1・2 と認定された方への 支援
- ★ 生活機能の低下がみられた方への 支援

その他高齢者の皆さんへの支援 を行います。



権利を守ること

- 財産管理が不安になってきた \star
- 悪質な訪問販売にお困りのとき \star
- ★ 虐待の早期発見・防止 「もしかしたら」と思ったら、ご連 絡、ご相談ください。

暮らしやすい地域のために

皆さんが住み慣れた地域で、安心 して暮らせるよう、サービス提供事 業者への支援や、さまざまな職種、 機関と連携するための地域のネット ワークづくりを進めます。

社会福祉法人小野町社会福祉協議会

〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字美売57番地 1

TEL 0247-72-6866 FAX 0247-71-0471 MAIL ono-shakyo@sunny.ocn.ne.jp

○小野町指定相談支援事業所

TEL 0247-61-6101 FAX 0247-71-0471

○小野町居宅介護支援センター

TEL 0247-72-6377 FAX 0247-71-0471

○小野町デイサービスセンター

TFI 0247-72-6777 FAX 0247-72-6790

○小野町地域包括支援センター TEL 0247-72-2128

〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字品/木111 FAX 0247-61-6102



小野町社会福祉協議会では個人情報保護法に関して適用されている法令、国が定める方針その他の規 範を遵守し、保有する個人情報の保護に努めます。